

神奈川県立麻溝台高等学校グランドデザイン

スクール・ミッション

○全日制の課程学年制普通科を設置する学校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現にできるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
 ○多様性を認め合い、主体的に行動し、未来を切り拓いていける人材を育むことをめざし、豊かな人間性と社会性、探究心、主体的に行動する力、課題解決に取り組む力、グローバルな価値観、新たな知恵を創造する力を培うよう、教育活動を展開する。
 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着とそれを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力や、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育むよう、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて不断の授業改善を進めるなど、教育活動の充実に取り組む。

学校教育目標

「多様性を認め合い、主体的に行動し、未来を切り拓いていける人を育てる」
 ①あふれる探究心と情熱を持ち、自分の夢に向かって主体的に行動する力の獲得を支援する。
 ②グローバルな価値観や新たな知恵を創造しながら今日的な社会問題に立ち向かう力の獲得を支援する。
 ③日々の学習や体験活動を通じ、何事にもチャレンジしながら困難を乗り越えていく力の獲得を支援する。
 ④ASAKO憲章に則り、すべての生徒が多様性を認め合いながら支え合い・助け合う社会を築く力の獲得を支援する。

グラデュエーション・ポリシー

「麻高は、多様性を認め合い、主体的に行動し、未来を切り拓いていける人を育成します」
 ○3年間で育みたい力
 ① あふれる探究心と情熱を持ち、自分の夢に向かって主体的に行動する力
 ② グローバルな価値観や新たな知恵を創造しながら今日的な社会問題に立ち向かう力
 ③ 日々の学習や体験活動を通じ、何事にもチャレンジしながら困難を乗り越えていく力
 ④ ASAKO憲章に則り、すべての生徒が多様性を認め合いながら支え合い・助け合う社会を築く力

カリキュラム・ポリシー

「麻高は、豊かな人間力、探究心、課題解決能力、グローバルな価値観、新たな知恵を創造する力を育てる教育課程を編成します」
 ① 進路実現と部活動・行事への取組の両面が可能な調和の取れた教育課程の編成
 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」を育むための課題発見・解決学習、体験活動、教科横断型の授業（総合的な探究の時間等）を充実させ、持続可能な社会の実現に向け新たな知恵を創造する力を育成する。
 ② 主体的・対話的で深い学びの実現と探究活動の推進
 ・ アクティブ・ラーニングや ICT 機器（iPad）を効果的に活用した授業を推進し、主体的に学びに取り組む姿勢を育成する。
 ・ 探究活動、グローバル教育等の推進を通じ、幅広い視点に立ったものの見方・考え方を育成する。
 ③ 外部機関との連携等による幅広い学びの場の提供
 北里大、神奈川工科大等の近隣大学との連携による講義の聴講や、北里大学病院でのボランティア活動の実施等、多種多様な教育機会及び学習環境の提供を行う。
 ④ 部活動・行事の充実
 学校行事や部活動への主体的な取組を通じ、多様性への理解を深め、人と人との関わりの中から豊かな人間性や社会性を育むとともに、個々のウェル・ビーイングを向上させる。

アドミッション・ポリシー

「麻高は、本校の教育理念・教育方針を理解し、意欲と目標を持って3年間の学校生活を送ることのできる生徒を求めます」
 ① 自己の将来を見据え、夢を持ち、夢の実現に向かって努力することに意欲的な生徒
 ② 世界に広く視野を持ち、多様性を受け入れることに意欲的な生徒
 ③ 知識を得ること、体験すること、行動することに意欲的な生徒
 ④ 自ら課題を発見し、課題解決に向け、探究することに意欲的な生徒

| | 教育課程・学習指導 | 生徒指導・支援 | 進路指導・支援 | 地域との協働 | 学校管理・学校運営 |
|------|--|--|---|---|--|
| 目標 | ○「主体的・対話的で深い学び」「ICTを活用した授業」等の更なる推進を通じ、ラーニング・コンパスを意識した教育活動に取り組む。 ○グローバル教育等を充実させ、将来世界を舞台に活躍するリーダーを育成する。 | ○多様性を認め合い、主体的に行動しながら支え合い助け合っていく力を育成する。 ○生徒と信頼関係を深めながら規範意識を醸成するとともに、生徒のウェルビーイングを高めるための支援に取り組む。 | ○系統的・計画的なキャリア教育を充実させ、生徒に将来の夢や職業観を持たせる。 ○生徒それぞれが希望する進路の実現に向け、組織的・系統的な進路指導・支援に取り組む。 | ○地域の教育力を活用した学びの拡充をさらに推進し、多種多様な生徒の教育ニーズに対応していく。 ○本校の魅力と特色等について外部に積極的に情報発信するとともに、地域交流、地域貢献を促進させる。 | ○すべての教員がスクールポリシーに則った教育活動に取り組み、支え合い助け合い協働体制を確立する。 ○働き方改革をより一層進めるとともに、不祥事防止に努め県民から信頼される学校づくりに努める。 |
| 主な方策 | ○生徒に「何を学ばせるか」、「どんな力を身に付けさせたいか」について職員間での共通理解を図り、組織的な授業改善を進めていく。 ○英検受験、総合的な探究の時間、海外研修旅行等の取組を充実させる。 | ○日々の学習や学校行事、部活動等の中で、何事にも生徒が主体的に取り組むよう支援する。 ○交通安全指導等を通じ、生徒の規範意識の醸成を図るとともに、課題を抱える生徒への組織的な支援に取り組む。 | ○卒業生による進路講演会の実施や、総合的な探究の時間等を通じ将来の見通しを持たせる。 ○模試のデータの分析等を活用した個別進路指導や一般受験にチャレンジするための指導・支援に取り組む。 | ○近隣大学や地域の小中学校、企業等と積極的に連携し、生徒の授業聴講やボランティア活動の機会を拡充する。 ○学校ホームページを充実させるとともに、学校行事や部活動等を通じ活発な地域交流等に取り組む。 | ○すべての教員がスクールポリシーや学校目標を理解する。 ○全職員で協力して日々の教育活動に取り組む意識を職場に構築する。 ○業務の無理や無駄を洗い出し業務改善を図るとともに、研修等を通じ不祥事防止意識をさらに高める。 |

校訓・沿革・伝統

校訓「自立・友愛・協調」

沿革 昭和49年4月 開校（創立50周年）

地域のリーダーとして活躍する17,000名を超える卒業生

創立半世紀の伝統と未来をつなぐASAKO人づくりプロジェクト

特色のある学校行事等

・翔鵬祭（体育部門・文化部門 体育祭、文化祭）

・合唱コンクール

・海外研修旅行

・高大連携（北里大学、麻布大学、神奈川工科大学等）